

民間と市場の力を活かした防災力向上に 関する専門調査会報告（概要）

経緯

中央防災会議（平成14年4月23日）における総理大臣発言

「災害に強い国」の実現を考える場合、いかに民間の知恵と力を活用するかが重要。

災害対策の分野に、「市場」のスピード、活力を導入できれば、質・量ともに充実した対策が可能となる。



「民間と市場の力を活かした防災力向上に関する専門調査会」 を設置（平成15年9月）

- ・ 座長 樋口公啓 日本経済団体連合会 副会長（当時）



「民間と市場の力を活かした防災戦略の基本的提言」 とりまとめ（平成16年10月）

- ・ 個人、地域諸団体、NPOや企業の多様な主体による災害対策への参加の重要性を明確に位置づけ、必要な官民連携策をとりまとめ。



平成16年度後半より2つのワーキンググループを立ち上げて検討

防災まちづくりワーキンググループ

- ・ 座長：伊藤 滋 財団法人都市防災研究所会長
- ・ 目的： 地域や民間で防災まちづくりを進めるための方策を検討するにあたり、これまで調査してきたモデル地域に加え、新たな防災まちづくり活動についての調査・検討。

企業評価・業務継続ワーキンググループ

- ・ 座長：大林厚臣 慶應義塾大学助教授
- ・ 目的： 企業と市場の力をよりよく発揮させるための方策のうち主に
(1) 事業継続計画(BCP)の推進、ガイドラインの策定
(2) 企業の防災への取組みに関する評価 の検討及び具体化。



「民間と市場の力を活かした専門調査会」報告 （平成17年10月）

専門調査会報告書概要（平成17年10月）

1．ワーキンググループの検討による成果

防災まちづくりワーキンググループ

(1) 防災まちづくりポータルサイト

（「みんなで防災」HP <http://www.bousai.go.jp/minna/index.html> からリンク）

これまで防災活動に関わっていない個人、まちづくり組織、企業が、防災まちづくりに関心を持ち、防災まちづくりが全国的に広がるきっかけとして構築。

(2) 全国防災まちづくりフォーラム

全国の防災まちづくりに関わる推進者が集う場として開催。

第1回：平成17年9月4日 於 仙台市 （今後様々な都市で開催。）

企業評価・業務継続ワーキンググループ

(1) 事業継続ガイドライン（平成17年8月公表）

企業が事業継続に取り組むにあたり、どのように計画し、マネジメントしていけばよいのかを解説した指針。

(2) 事業継続ガイドラインチェックリスト（平成17年8月公表）

事業継続計画の重要なポイントを整理したもの。

(3) 事業継続計画の文書構成モデル例

モデル企業を設定して事業継続計画の文書構成を例示したもの。

(4) 防災に対する企業の取組み「自己評価項目表

企業が防災に対する取組み状況を自ら評価するための設問項目、レベル早見表等を示したもの。

(5) 企業の防災の取組みのPR文書「防災報告書（仮称）」

自社の防災活動や防災の備えを対外PRする場合に盛り込む事項の案と、中小企業を例にとった開示例。

2．今後のフォローアップ

防災まちづくりについては、事例調査の充実、ポータルサイトの情報内容充実、全国防災まちづくりフォーラムの運営改善等の検討。

企業評価・業務継続については、事業継続の取組みの普及促進、自己評価項目表の改善、企業の取組状況の情報交換方策、防災報告書（仮称）の標準的な作成方法等の検討。